

第二部（13:10-14:40）のセミナー内容のご紹介

ただ数値の報告だけでは伝わらない。「伝えたいメッセージ」を確実に投資家に伝え次のアクションにつなげるには？論理思考の紹介

講師：東京大学大学院 名誉教授 野矢 茂樹 氏

論理的な文章を読み、書く力を鍛えるヒントをお伝えします。論理的な文章は、まず中心に言いたいことがあります。何を言いたいのかをはっきりさせなければ何も伝わりません。

しかし、言いたいことを言えばそれで伝わるわけではない。そこに、読ませる工夫、理解してもらう工夫、納得してもらう工夫が加わります。こうした文章の構造を的確に把握すること、また自分で文章を書くときにも構造の明確な骨太な文章を書けること、これが目指されます。

そのために有効なトレーニングが要約の練習です。要約とはたんに文字数を減らすことではなく、文章の骨格を捉えることなのです。そこで、要約のポイントをお伝えしながら、骨太な文章を書くためのヒントを示します。

次に、文章の構造の中でもとりわけ論理的な部分である、論証について述べます。とくに、示された論証を批判的に吟味するときのポイントを示しましょう。これは他人の文章を批判する場合に活用されるだけではありません。ここではとりわけ自分自身の文章に対して批判的な吟味ができるようになることを目指します。

それによってより説得力のある文章が書けるようになるでしょう。